

# 行事案内

すべて参加無料です

申し込み方法等最新の情報は  
ホームページでご確認ください。



# 行事カレンダー

- 休館日
- 歴博フォーラム
- 歴博講演会
- 歴博映像フォーラム
- 歴博映画の会
- ぐらしの植物苑観察会
- 総研大 公開講演会

2025	4	5											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5			1	2	3			
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31

2025	6	7											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5
8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
29	30						27	28	29	30	31		

2025	8	9											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

2025	10	11											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3						1
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
							30						

2025	12	2026	1											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6						1	2	3
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	

2026	2	3													
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14		
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21		
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28		
							29	30	31						

2025年3月現在の情報です。館内メンテナンス・悪天候等、諸般の理由により、閉館日・閉館時間等の変更、各種催し物を延期または中止する場合があります。最新の情報は館のホームページ及びSNSでご確認ください。

# ご利用案内

## 博物館

開館時間 3月～9月 9:30～17:00 (入館は16:30まで)  
10月～2月 9:30～16:30 (入館は16:00まで)

入館料 総合展示 一般：個人600円 団体350円  
(税込) 大学生：個人250円 団体200円

企画展示の入館料は、その都度別に定めます。  
※高校生以下は入館無料です。  
※団体は20名以上です。  
※高校生及び大学生の方は、学生証等を提示してください。

## ぐらしの植物苑

開苑時間 9:30～16:30 (入苑は16:00まで)  
※8月11日～8月17日は8:30開苑

入苑料 一般・大学生：個人100円 団体50円  
(税込) ※高校生以下は入苑無料です。  
※団体は20名以上です。  
※4/29 (歴博みどりの日)、7/13、9/14 (植物苑開苑記念日)、11/3 (文化の日)、2026/1/11、2/8、3/8は入苑無料です。

## 休館・休苑日

◆毎週月曜日 (ただし休館となる日が休日にあたるときは開館し、翌日を休館日とします) ※8月12日は開館

◆5月13日、6月3日、7月1日、8月5日、9月2日、10月7日、12月23日、2026年2月3日、3月3日

◆年末年始 (12月27日～1月6日)

※障がい者手帳等保持者は手帳等提示により、介助者と共に入館・入苑無料。  
※博物館の半券の提示で、当日に限りぐらしの植物苑にご入場できます。また、植物苑の半券の提示で、当日に限り博物館の入館料が割引になります。

## 交通案内



《京成電鉄利用の場合》  
京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線經由特急利用の場合約55分)下車、バス約5分または徒歩約15分

《JR東日本利用の場合》  
東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分

《高速バス利用の場合》  
東京駅～歴博間  
歴博までのバスについては、ちばグリーンバスまでお問い合わせください。  
http://www.chibagreenbus.co.jp Tel 043-481-0808

《自動車利用の場合》(無料駐車場完備)  
東関東自動車道、四街道ICまたは佐倉ICから約15分

## お問い合わせ

- ハローダイヤル Tel 050-5541-8600
- れきはくホームページ https://www.rekihaku.ac.jp
- 国立歴史民俗博物館 広報課 広報・普及係

※歴博カレンダーについてのご質問等は下記までお問い合わせください。  
E-mail: sfukyu@ml.rekihaku.ac.jp

## 歴博フォーラム

### ◇事前申し込みが必要◇

館内外の研究者が共同研究などの成果を、講演会形式もしくはシンポジウム形式で報告する催しです。

◆日程 8月2日(土)、9月21日(日)、12月13日(土)

◆場所 歴博講堂

## 歴博映像フォーラム

### ◇事前申し込みが必要◇

当館で制作している研究映像などを広く公開し、映像のテーマについて館内の教員と館外の研究者が討論を交え考察します。

◆日程 2026年2月7日(土)

◆時間 10:00～16:30

◆場所 歴博講堂

## 歴博講演会

館内外の研究者が各自の研究分野や企画展示等に関するテーマで講演します。

◆日程 裏面カレンダー参照

◆時間 13:00～15:00

◆場所 歴博講堂

## 総研大 公開講演会

歴博は、総合研究大学院大学(総研大)の日本歴史研究コースを併設しており、博物館ならではの実物資料や多様な情報資料を活用して、高度な総合的能力を持つ研究者を育成しています。本講演会では、講演や鼎談を通して、本コースの研究成果や魅力について紹介します。どなたでも聴講いただけます。

◆日程 6月14日(土)

◆時間 13:00～15:00

◆場所 歴博講堂

## 総合展示第5室「近代」の閉室とリニューアルオープン

展示新構築工事のため閉室中の総合展示第5室「近代」は、2026年3月17日(火)にリニューアルオープンします。

## 歴博映画の会

記録映画を上映し、映画を通じて民俗と歴史の知識と理解を深めます。

◆日程 5月24日(土)、10月4日(土)、2026年1月17日(土)

◆場所 歴博講堂

## ぐらしの植物苑観察会

四季折々の植物を観察し、人と植物とのかかわりについで理解を深めます。

◆日程 裏面カレンダー参照

◆時間 13:30～15:30

◆場所 ぐらしの植物苑 (入苑料が必要です。) 8月は歴博講堂 11月は歴博ガイダンスルーム

## ぐらしの植物苑 苗の有償頒布

季節の伝統植物や苑で栽培している植物の余剰苗を有償頒布します。日程はホームページでご確認ください。

◆場所 ぐらしの植物苑 (入苑料が必要です。)

※予約・取り置き・通信販売は行っていません。  
※数に限りがありますので、お一人様あたりの鉢数を制限させていただく場合があります。また、売り切れの際はご容赦ください。  
※期間内であってもご提供できる在庫がなくなり次第、頒布を終了する場合があります。

## ※友の会に入りませんか※

「友の会ニュース」(年6回発行)をお送りするほか、国立歴史民俗博物館・ぐらしの植物苑に、期限内は何度でも入館・入苑いただけます。その他、さまざまな講座や学習会、見学会などのイベントもご用意しております。歴博を積極的に活用される皆様のご入会をお待ちしております。

▶友の会に関するお問い合わせ・資料請求  
一般財団法人歴史民俗博物館振興会

Tel 043-486-8011 Fax 043-486-8008  
ホームページ https://www.rekishin.or.jp  
E-mail: tomonokai@rekishin.or.jp

# REKIHAKU CALENDAR 歴博 カレンダー 2025.4 ▶ 2026.3



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
国立歴史民俗博物館  
National Museum of Japanese History  
〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117  
https://www.rekihaku.ac.jp

# 2025年4月～2026年3月 行事カレンダー

※都合により、日程・タイトル・行事内容を変更することがありますのでご了承ください。

2026年度  
企画展示の予定

アイヌ民族と博覧会(仮称) 2026年秋  
旗本とはなにか(仮称) 2027年春

## 特集展示

総合展示の料金で観覧いただけます。

4月22日(火)～7月27日(日) (4室) **明治の神道家－旧幕臣秋山光條とその資料－**

7月23日(水)～8月31日(日) (3室)  
**生田コレクション 鼓胴**

10月28日(火)～12月21日(日) (3室)  
**野村正治郎の後継者－賤男の活動(仮)**

## 企画展示

観覧には企画展示料金が必要です。

3月25日(火)～5月6日(水・休)

**時代を映す錦絵－浮世絵師が描いた幕末・明治－**

錦絵は絵双紙屋を通じ江戸市中で広く売られた多色摺浮世絵版画です。人気役者や評判の美人、行楽地や諸国名所など、人々に関心の高い旬の画題を描いています。「当世」を映す鏡として江戸時代末期以後は急速にメディアとしての役割も強め、注目を集める事件や巷の流行なども積極的にとりあげています。本展では幕末から明治前期の錦絵から時代の動きや世相の移り変わりを読み解きます。

10月28日(火)～12月21日(日)

**野村正治郎とジャポニズムの時代－着物を世界に広げた人物**

美術商であり近世の着物のコレクターでもあった野村正治郎(1880-1943)が、生涯をかけて着物の美と重要性を国内外に発信していったその足跡を、彼が築き上げたコレクションとともに辿ります。西洋人と交流を深めて着物の美を国外に伝えていった国際活動と、日本文化としての着物の重要性を啓発していった国内活動の二つの視点から、正治郎の人物像と彼の着物コレクションを紹介します。

## くらしの植物苑特別企画

\*天候等により開花が前後する場合があります。  
\*4/29(歴博みどりの日)、7/13、9/14(植物苑開苑記念日)、11/3(文化の日)、2026/1/11、2/8、3/8は入苑無料です。

4月8日(火)～4月30日(水)  
解説会：4月8日(火)11:00

**伝統の桜草**

江戸時代から伝わる観賞法「桜草花壇」に飾られた美しい桜草をご覧ください。

8月6日(水)～8月31日(日)  
解説会：8月6日(水)11:00

8月11日(月)～8月17日(日)は8:30開苑  
**伝統の朝顔**

江戸時代から受け継がれてきた変異を持つ変化朝顔をご覧ください。

11月5日(水)～11月30日(日)  
解説会：11月5日(水)13:30

**伝統の古典菊**

江戸時代に各地方で作られた、嵯峨菊・伊勢菊・江戸菊など、菊の華麗な舞をご覧ください。

12月2日(火)～2026年2月1日(日)  
解説会：12月2日(火)13:30

**冬の華・サザンカ**

冬を彩るサザンカからハルサザンカの世界を紹介します。

## 歴博講演会

歴博フォーラム 歴博映像フォーラム  
歴博映画の会 総研大公開講演会

## くらしの植物苑観察会

詳細はホームページでご確認ください。

## 2025年 4月

12日(土) 13:00～15:00 第460回 **講演会**  
「帝国日本」研究と新展示 樋浦 郷子

26日(土) 13:30～15:30 第311回 **観察会**  
『櫻草作傳法』を読む－桜草連(同好会)を中心に－ 水田 大輝

## 7月

12日(土) 13:00～15:00 第461回 **講演会**  
近代中国で生きた外国人たち 吉井 文美

## 5月

23日(金) 13:30～15:30 第312回 **観察会**  
季節を詠う植物と人々のくらし 島津 美子

24日(土) 10:20～16:00 第45回 **映画の会**  
沖縄久高島の民俗－『イザイホー』と『イラブー』 内田 順子

## 8月

2日(土) 12:30～16:30  
第121回 **フォーラム**  
境界を往来した人びと 吉井 文美 他

23日(土) 13:30～15:30 第314回 **観察会**  
幕末の変化朝顔 仁田坂 英二 (講堂開催)

## 6月

14日(土) 13:00～15:00 総研大公開講演会  
「私の歴史」を考える一個人の記録・個人の史料を読む 大串 潤児 他

27日(金) 13:30～15:30 第313回 **観察会**  
年輪による木材の年代決定と気候復元 佐野 雅規

## 9月

13日(土) 13:00～15:00 第462回 **講演会**  
中世寺院の経済学－信仰・院家・地域社会－ 小野塚 航一

21日(日) 10:00～17:00  
第122回 **フォーラム**  
様々な「死」から社会をよむ 上野 祥史 他

26日(金) 13:30～15:30 第315回 **観察会**  
土器から読み解く先史時代の植物とくらし 山下 優介

## 10月

4日(土) 13:30～15:30 第46回 **映画の会**  
パリと日本の『送魂儀礼』 春日 聡

11日(土) 13:00～15:00 第463回 **講演会**  
幕末維新期の国際関係と徳川外交の模索 福岡 万里子

25日(土) 13:30～15:30 第316回 **観察会**  
くらしの植物苑の菌類 栃原 行人

## 2026年 1月

10日(土) 13:00～15:00 第465回 **講演会**  
科学の目で見える歴史の一断片：最近の研究成果から 若木 重行

17日(土) 13:30～15:30 第47回 **映画の会**  
能登半島地震・復興の行方 川村 清志

## 11月

8日(土) 13:00～15:00 第464回 **講演会**  
とある着物コレクターの生涯－野村正治郎の足跡 澤田 和人

22日(土) 13:30～15:30 第317回 **観察会**  
菊の栽培書を読む－栽培用員を中心に－ 平野 恵 (ガイダンスルーム開催)

## 2月

7日(土) 10:00～16:30 **映像フォーラム** 19  
同じ墓に入る人びと－沖縄県糸満の門中行事 内田 順子 他

14日(土) 13:00～15:00 第466回 **講演会**  
都城の生活史－これからの王宮・王都研究－ 林部 均

## 12月

13日(土) 12:30～16:30  
第123回 **フォーラム**  
世界史の中の明治維新と国民の誕生 福岡 万里子 他

20日(土) 13:30～15:30 第318回 **観察会**  
名前からひもとくサザンカの伝播 加地 典子

## 3月

14日(土) 13:00～15:00 第467回 **講演会**  
文化財科学からみた冶金と金属工芸 齋藤 努

28日(土) 13:30～15:30 第319回 **観察会**  
くらしの植物苑の地衣類2 坂田 歩美

2026年3月17日(火)  
**総合展示第5室 近代  
リニューアルオープン!**

人びとは近代という社会をどのように生きていったのでしょうか。新しい総合展示「近代」では、世界史のなかの近代日本社会を、「〈国民〉の誕生」「近代化する人びとのくらしと仕事」「〈帝国〉日本の社会と人びと」という3つの視点でとらえた展示をおこないます。また総合展示第6室「現代」の冒頭「戦争と平和」を充実させ、人びとの暮らしと戦争の問題を深めています。19世紀末から20世紀初頭、新しい経済のしくみが生まれ、暮らしも大きく変わりました。戦争や人びとの交流をとおして世界やアジア諸地域との関わりも深くなっていきます。こうした人びとの経験をみつめながら、近代日本のすがたをともに考えてみませんか。